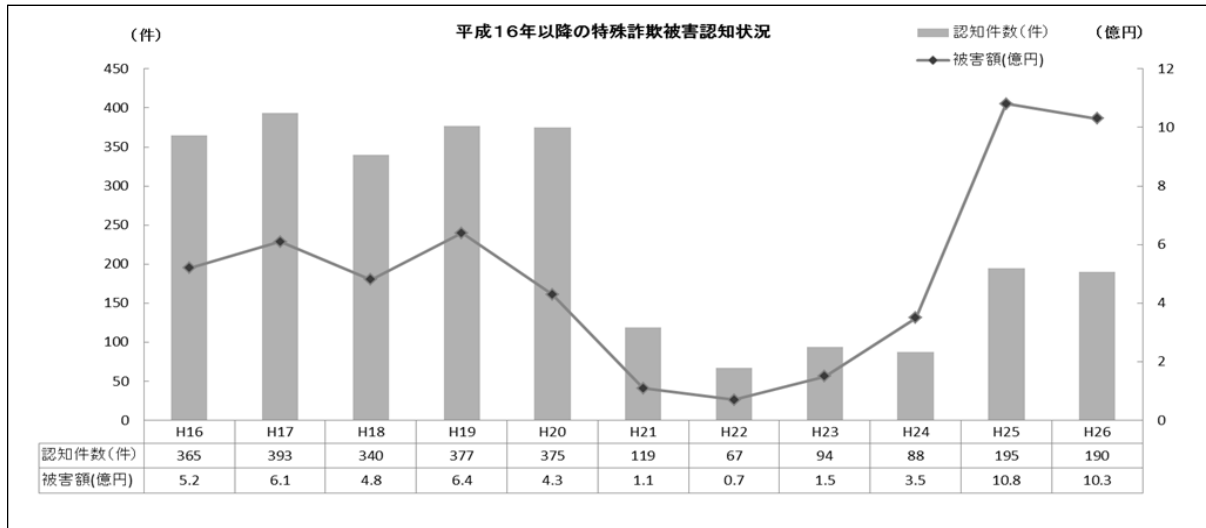
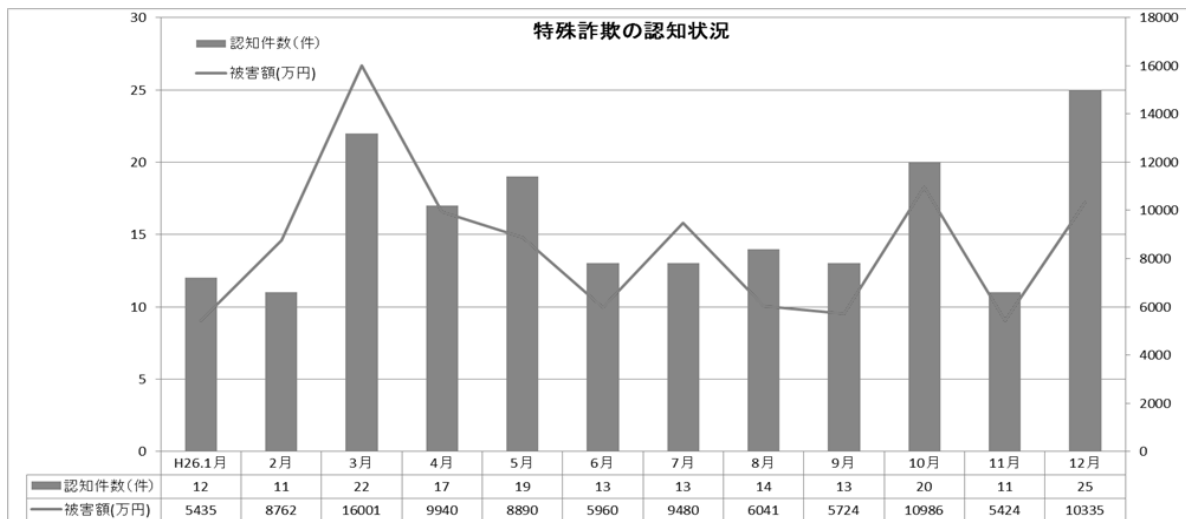


# 「特殊詐欺」被害の状況

## 1 特殊詐欺認知件数の推移



## 2 平成26年 特殊詐欺の認知件数の推移



## 3 平成26年 特殊詐欺の認知状況

区分	平成25年中		平成26年中		前年同率比				
	認知件数	被害額(円)	認知件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率	
<b>特殊詐欺 合計</b>	<b>195</b>	<b>1,088,819,366</b>	<b>190</b>	<b>1,029,809,338</b>	-5	-2.6%	-59,010,028	-5.4%	
内訳	オレオレ詐欺	63	257,056,000	50	229,895,898	-13	-20.6%	-28,160,104	-11.0%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	47	154,365,789	57	316,349,224	10	21.3%	161,983,435	104.9%
	融資保証金詐欺 (貸しませ詐欺)	9	40,062,133	5	3,940,362	-4	-44.4%	-36,121,771	-90.2%
	還付金等詐欺 (返しませ詐欺)	3	1,774,544	11	7,886,806	8	266.7%	6,112,262	344.4%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかりませ詐欺)	50	445,277,000	34	314,402,000	-16	-32.0%	-130,875,000	-29.4%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかりませ詐欺)	14	107,801,900	14	48,534,050	0	0.0%	-59,267,850	-55.0%
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介しませ詐欺)	0	0	4	36,521,000	4	—	36,521,000	—
その他	9	82,482,000	13	73,280,000	6	66.7%	-9,202,000	-11.2%	

## 1 平成26年度の取組状況

月	主 な 活 動
4 月	長野県宅地建物取引業協会との地域安全活動に関する協定調印 長野県電機商業組合との地域安全活動に関する協定調印
5 月	長野県知事による「特殊詐欺非常事態宣言」発令 長野県警察本部長による金融機関訪問及び協力要請(～6月) 「特殊詐欺被害防止アドバイザー」委嘱式 信州大学における特殊詐欺特別講義の実施 特殊詐欺を絵柄にした「回覧板」のモデル実施
6 月	「特殊詐欺非常事態宣言」に伴う緊急対策(～8月) ※
7 月	「迷惑電話チェッカー」によるモデル事業の開始
8 月	預金小切手を活用した特殊詐欺被害防止対策の開始
9 月	「特殊詐欺」犯人音声の長野県警ホームページへの掲載 特殊詐欺抑止「広報啓発用」DVDの作成 報道機関に対し、ロト6を悪用した「特殊詐欺」注意喚起文の掲載依頼
10月	全国地域安全運動 神奈川県警との合同キャンペーン(長野市) 日本証券業協会との未公開株等詐欺未然防止キャンペーン
11月	神奈川県警との合同キャンペーン(横浜市)
12月	年末特別警戒
2 月	特殊詐欺取締・予防活動強化月間 長野県警備業協会との地域安全活動に関する協定調印 犯罪被害防止「家族・地域の絆」再生キャラバン活動事業の終了
3 月	「特殊詐欺撲滅のための先制予防コール事業」の開始

※ 緊急対策 : 単独高齢者宅の全戸訪問による電話対策の推進

## 2 平成27年度の取組

月	主 な 活 動
適 時	高齢者宅への電話対策の推進 地域・職域等あらゆる防犯ネットワークを通じての広報啓発活動 預金小切手を活用した特殊詐欺被害防止対策の定着化 郵便局・コンビニ店・宅配業者等に対する現金送付型被害の防止対策 「迷惑電話チェッカー」によるモデル事業の深度化 「特殊詐欺被害防止アドバイザー」委嘱式 全国地域安全運動 年末特別警戒 <b>※ その他、発生状況に対応した戦略的対策の実施</b>